



バイバイ大間とコールする人たちは18日、北海道函館市

大間原発の建設反対

「バイバイウォーク」

北海道函館

大間原発（青森県）建設中止を求める北海道函館市の「バイバイ大間原発はこたてウォーク」が18日、集会を開き、50人の市民が集まりました。

「バイバイ大間」は現在、建設中止を求めて東京地裁に提訴している函館市や、住民が中心となって札幌高裁

に控訴している「訴訟の会」を支援し、自らも市民アピールや電源開発などへの抗議行動をくり広げています。控訴審第1回口頭弁論が12月11日にあり、多くの参加で成功させようと熱気があふれました。

大間原発訴訟の会の竹田とし子代表は「日本の核兵器廃絶運動の高まりとあわせて大間原発を止めよう」と呼びかけました。

立憲民主党の逢坂誠二衆院議員は、外国人労働者の受け入れを拡大する安倍自公政権の出入国管理法改定案を批判しました。

パレードでは「控訴パワーで勝訴、勝訴」「ふるさと守れ、大間原発NO」とコール。日本共産党から三国武治函館地区委員長らが参加しました。